

(別紙)

平成 25 年度地域と連携した子どもの体力向上支援事業 ふりかえりシート

団体名(志々っ子スポーツクラブ)【 児 童 ・ 未就学児 】

1. 事業名

目指せ強いからだ!

2. 主な活動

月に2回程度グラウンドや体育館を使いソフトボールやサッカー、ペタンクなどのスポーツ活動を行う。

また、公民館や老人クラブと合同の活動も行う。

年に3回近隣スポーツ施設等に出向きスキー、ボーリングなどを行う。

3. 成果

- ・昨年度より子供たちの参加率が高くなった。
- ・親子揃っての参加も多くなった。
- ・公民館や地域住民との合同行事をすることで異世代交流の機会を作れた。
- ・総合的に、今回の補助金を活用させていただいたことで活動の幅も広がり子供たちもとても喜んでいて、毎回の活動の人数も格段に増えたことで団体で行う活動ができるようになり体力の向上につながった。

4. 次年度以降の展望

(今年度の取組の成果や課題を受けて、将来のビジョン、展開の方法など)

- ・できれば次年度も同じような活動をしたいが予算的な問題がある。
- ・新たな活動内容(スポーツの種類)を検討していきたい。
- ・志々地区においては年々児童数も減少しつつあるため、地域と一体となった活動を多く計画する必要がある。
- ・親が率先して参加できる環境を作り、地域の特徴でもある「自然」と触れ合わせる活動も検討していく。(川や山)

4. 県への要望(この1年間で感じたことをこの機会に何でも!)

今年度はとても素晴らしい活動ができました。役員一同とても喜んでおります。本来この補助金に頼らずしっかりと活動計画をしていくことが必要ですが、やはり活動費の問題は大きく各家庭の負担が増えれば欠席が多くなり活動に支障をきたすことも懸念しております。

少子化地域においてこの活動を続けていくために毎年でなくとも補助金をいただければとても喜ばれます。

【活動写真】



(親子ボーリング IN 出雲)



(貸切ナイタースキーIN 琴引)



(室内ペタンク大会)



(みんな上手に滑ります!)



(地域の皆さんとグラントゴルフ)



(弁当持って三瓶親子ハイキング)